

令和3年5月25日

氷見市長 林 正之 様

氷見市総合計画審議会
会長 中村和之

第9次氷見市総合計画基本構想について（答申）

令和2年9月25日付け創第60号をもって当審議会に諮問のありました第9次氷見市総合計画基本構想について、慎重に審議した結果、下記の意見を付して別添のとおり答申します。

記

- 1 本構想は、本市の進むべき基本的方向を見極め、持続可能なまちづくりの指針となるものです。人口減少や少子高齢化の進行、さらには新型コロナウイルス感染症の感染拡大など厳しい状況の中で、若者の定着を図るための雇用環境の確保をはじめとして取り組むべき課題は数多くありますが、社会情勢の変化に的確に対応しながら、長期的な視点に立ち、氷見らしさを活かしたまちづくりを進められるよう要望します。
- 2 総合計画の推進にあたっては、行政がリーダーシップをとりつつも、市の目指すまちづくりの基本理念や将来都市像を市民、事業者、行政等で共有することが重要です。そのためには、より多くの市民、事業者に総合計画を知ってもらうことが大切であり、周知・啓発に力を注がれるよう要望します。